



十六歳で自転車で世界一周？？？まじかよ！！！！

十六歳のオリザの未だかつてためしのない勇気が到達した最後の点と、到達し得た極限とを明らかにして、上々の守備にいたった世界一周自転車旅行の冒険をしるす本（平田オリザ）

そんな僕は十六歳の時にこんな大学生になりたいと思っていた。

青が散る（宮本輝）

そして高校生の僕がビールに憧れたのはこの本のせい。

1973年のピンボール（村上春樹）

読めもしないのに大切に持っていたペーパーバック。

ON THE ROAD（Jack Kerouac）

そして翻訳されたものを何度も読み返したのです。

オンザロード（路上）（ジャックケルアック）

リトルトリーに話しかけるおばあちゃんの言葉は今でも胸に残っています。

リトル・トリー The Education of Little Tree（フォレストカーター）

THIS IS THE MESSENGER.

MESSENGERS STYLE（ASSOULINE）

↑この2冊はDEPOTの原点でもあります。

MESSENGER MESSENGER（Robert Burleigh, Barry Root）

2000年代初頭、日本は、全世界に広まった

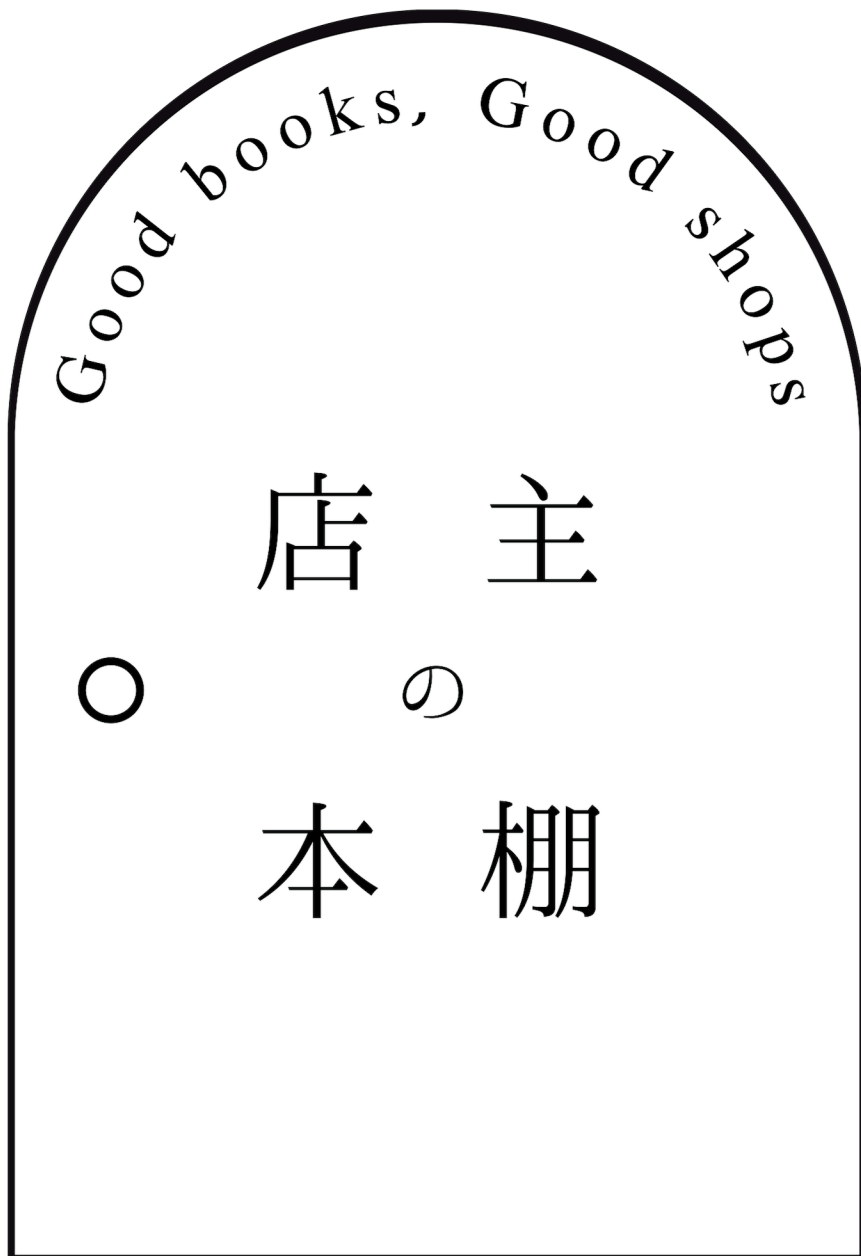
バイシクルムーブメント／バイクジェネレーションの中心だった。

MULTITUDE under the cycle madness（PEDAL MAFIA）

発行、取材、編集、デザイン、イラストの全てを一人でこなす

不定期発行雑誌！！次はいつできるのか？前号は、確か5年前だったはず。笑

ピテカントロプス magazine（福田翔太郎）



市川市の店主さんが選んだ本をご紹介します

今月の店主

お店のインスタグラムを
チェック

「優しく楽しく自由な自転車ライフ」を提案する
DEPOT CYCLE&RECYCLE

市川市南八幡1-13-12

